

報道関係者各位

2026 年 10 月 8 日

Veeva Japan 株式会社

Veeva、臨床試験の設定をわずか 1 日で実現する 新たな AI エージェント「Study Builder Agent」を発表

標準準拠を最優先する AI エージェントが、
より迅速で一貫した EDC および DQS の構築を実現

ライフサイエンス業界に特化した SaaS ソリューションの世界的パイオニア [Veeva Systems](#)【NYSE: VEEV】（以下 Veeva）は 2026 年 9 月 24 日、臨床試験実施計画書（治験プロトコル）から直接 [Veeva EDC](#) および [Veeva DQS \(Data Quality System\)](#) を設定する新たな AI ソリューションとなる Veeva Study Builder Agent を発表しました。この AI エージェントは組織の既存の標準を再利用し、CDISC Unified Study Definitions Model (USDM：統合試験定義モデル) を活用することで、より迅速で確実性の高い試験構築を実現します。（本リリースは、Veeva 本社が発表した報道資料の抄訳です。原文は[こちら](#)からお読みいただけます。）

Veeva Study Builder Agent は、EDC のフォーム、ビジット、エディットチェックルール、ならびに DQS における CQL (Clinical Query Language：臨床データ抽出言語) ベースのリストを設定します。さらに、テストデータの作成を含むテストプロセスの自動化も行います。エージェントは組織の既存基準に基づいて構築され、調整されたプロセスに従って動作するため、基準からの逸脱を最小限に抑え、設計段階から当局監査に対応可能なものになります。

Veeva Clinical Data のチーフテクノロジーオフィサーである Drew Garty は、次のように述べています。「Veeva Study Builder Agent は、高品質な試験構築の

スピードを大幅に向上させます。当社は臨床試験の簡素化、標準化、そして連携を推進するイノベーションに取り組んでおり、Study Builder Agentはそのビジョン達成に向けた重要な一歩となります。」

2026年12月にアーリーアダプター向けの提供開始が予定されている Veeva Study Builder Agent は Veeva EDC の一部であり、追加ライセンスは不要です。本エージェントは、Claude Cowork プラグインとして提供され、Veeva が管理する GitHub リポジトリからインストールされます。10月20日～21日にボストンで開催される「[Veeva R&D and Quality Summit](#)」にて、EDC、DQS、eCOAをはじめとする [Veeva Clinical Data](#) ソリューションの詳細をご覧ください。本イベントは、ライフサイエンス業界の関係者限定で開催されます。

【Veeva Systems 社について】

Veeva は、アプリケーション、エージェント、データ、コンサルティングを通じて、ライフサイエンス業界に特化したクラウドサービスを提供しています。イノベーション、優れた製品、顧客の成功に尽力し、世界最大のバイオ医薬品企業から新興バイオテクノロジー企業まで、1,500社以上にサービスを提供しています。また、[パブリック・ベネフィット・コーポレーション企業](#)として、お客様や従業員、株主、サービスを提供する業界を含む、すべてのステークホルダーの利益バランスを保つことに取り組んでいます。詳しくは、www.veeva.com/jp/ をご覧ください。

【Veeva Forward-Looking Statements】

This release contains forward-looking statements regarding Veeva's products and services and the expected results or benefits from use of our



products and services. These statements are based on our current expectations. Actual results could differ materially from those provided in this release and we have no obligation to update such statements. There are numerous risks that have the potential to negatively impact our results, including the risks and uncertainties disclosed in our filing on Form 10-Q for the fiscal year ended July 31, 2026, which you can find [here](#) (a summary of risks which may impact our business can be found on pages 33 and 34), and in our subsequent SEC filings, which you can access at [sec.gov](#).

###

【報道関係者からのお問合せ先】

Veeva Japan 株式会社

広報チーム

pr.jp@veeva.com

LinkedIn で Veeva の情報を受け取る場合はこちら：

jp.linkedin.com/company/veeva-japan